

## 東日本大震災支援対策委員会 10月の活動より

### ●10/3 野田地区学校訪問について●

10月3日(金)に、中沢会長、久保副会長とともに5人で岩手県立久慈工業高校と野田村立野田小学校を訪問しました。野田小学校には野田中学校の先生も来てくださり、お話をうかがうことができました。

たくさんお話を聞かせていただき、感謝しております。

訪問で聞かせていただいた内容のうち、現在の生徒の様子や学校の様子について、紹介させていただきます。



野田小学校にて

- ★学校の周辺が、住宅移転の用地として造成されたり、三陸北縦貫道が造られるなどしているため、通学路には大きなトラックが常時通っている。
- ★野田村の復興支援計画に小中学生と高校生の意見が取り入れられた。
- ★仮設住宅から通学する児童生徒もいる。
- ★SCとの連携を深めたいと考えている。
- ★野田村では、高校生まで医療費全額無料となる医療費の助成制度がある。しかし、むし歯の治療がすすんでおらず、課題となっている。
- ★教職員の異動がすすみ、児童生徒理解には『わからないこと』による様々な気遣いがある。普段の会話からも、児童生徒のサインを見落とさないように心掛けている。



久慈工業高校にて



工事の様子



小学校が避難場所になっています

### ●『会員の声』へのご協力ありがとうございます●

多くの方に提出していただき、たくさんの『声』をいただきました。ご協力ありがとうございます。

### ●第38回岩手県養護教諭研究大会 支援対策委員会の展示をご覧ください●

11/13(木)に行われる第38回岩手県養護教諭研究大会では、昨年に引き続き、東日本大震災支援対策委員会の展示ブースを設けます。『各地域、学校の取り組み』『災害時持ち出し物品』等を紹介します。ぜひ、ご覧ください。

(文責:本委員会副委員長 石橋寿子)